

全通貨検索…便利すぎです・・・

作った本人も驚いた

『5MATrend

少し変わった活用法』

【著作権について】

本書は日本国の著作権法で保護されている著作物です。

本書の取り扱いには以下の点にご注意ください。

- 本書の著作権は、EA/インジケータ一覧館にあります。
- 上記の者の書面による許可なく、本書の一部または全部をあらゆるデータ蓄積手段（印刷物、電子ファイル、ビデオ、レコーダーなど）により、複製、流用転用および記載、転売（オークション含む）する事を禁じます。

以上に記載した行為により著作権者が不利益を被ったと判断した場合、該当する行為を行った者に対し、著作権法等、関係法規に基づく手続きにより法的手段により損害賠償請求などを行う場合があることを御了承ください。

- 本書で取り上げられた情報は、作成された時点での著者の見解であります。

【免責事項】

本書の著者は、これまでの経験をもとにノウハウをまとめたものであり、

全ての読者の利益を保証するものではありません。

状況の変化に応じて、著者は、このレポートで表示した見解とは異なる見解を新しい変化に応じての表現を行う権利を有しています。

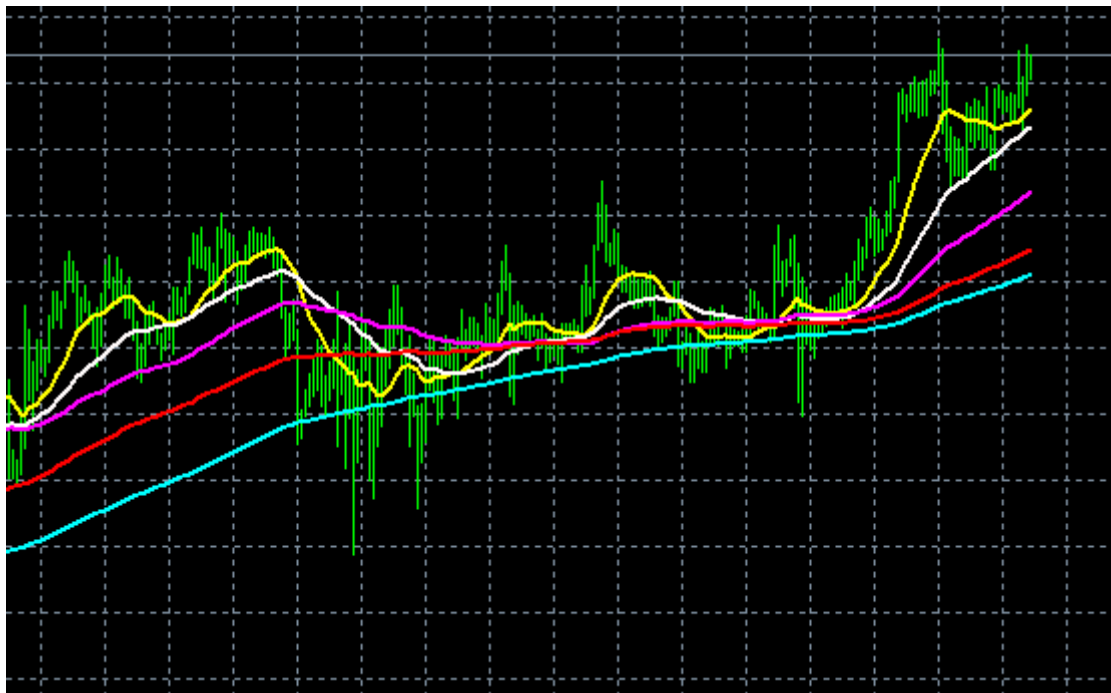
また、法律、その他の分野に関しての専門的なアドバイスを与えかねること、利益や特定の目的に対する適合性を保障しかねること、本書を使用することによって生じた、いかなる結果に対しても責任を負わないことも御了承ください。

こんにちは。インジケーターダウンロード館 管理人 小島です。

うまいタイトルが思いつかぬまま、トレードの合間に作ってしまったレポートです。

少しテンションがおかしいのは、お許してください。

このインジケーターの言う「5MAでのトレンド」というのは、



こんな感じに、5つのMAが順番に並んだ状態で「トレンド」と判断しているものです。

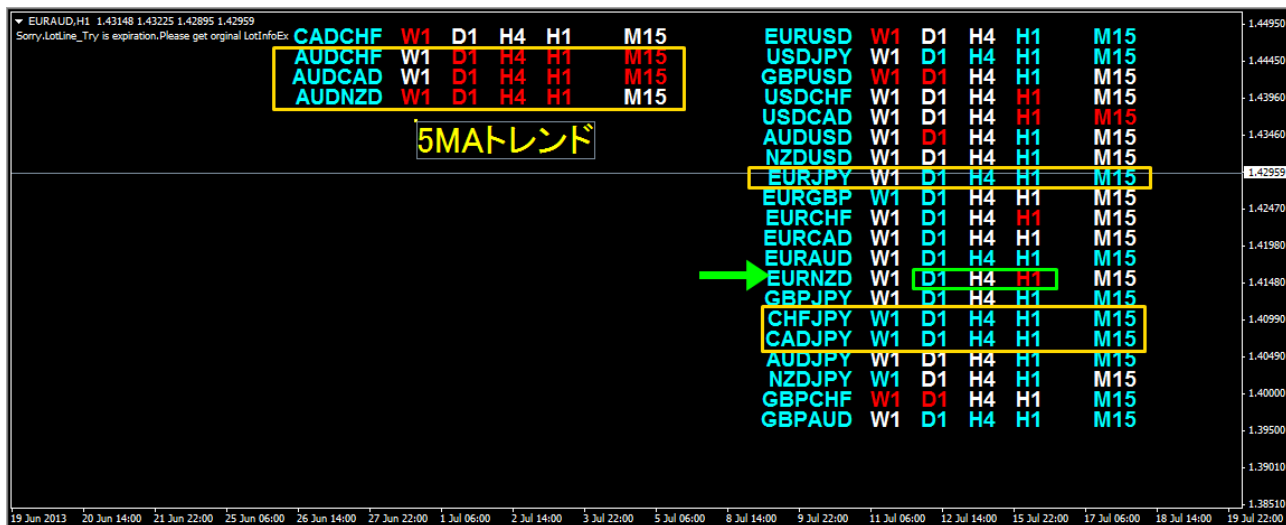
※別に5本である必要はありません。3 - 5本が一般的でしょうかね。

これだけでエントリーのタイミングを探るのは少し厳しいですが

トレンドを探るのに結構メジャーな手法だとは思いますが。

では、もう1つ下記の画像をご覧ください。

『5MAトレンド全検索ツール』5MATrendSearchの画面です。



黄色で囲ったところをまず見てください。

複数の時間足が同じ色になっています。

「かなーり片方向に偏ったトレンド状態」

ってことが一目瞭然でわかります。

・ H1 ぐらい以下かな？ 下位の時間足でトレンドフォロー。

・ H1, H4 あたりでスイング系エントリー

などなど、おいしい状態ですね。

しかも画像見ていただければお分かりと思いますが

そういう状態の通貨が結構あります・・・

これ私も作って初めて気づいたんですが、本当に普通にいっぱいあるんですよね・・・

上記の黄色は「4つの時間足」のを選んでますが、
正直、2, 3個同じ色なだけでも十分狙えると思います。

これだけあって稼げないワケがない。。。

スイング好きの私には、宝の山・・・・です・・・・コレ・・・・

ですが、今回のレポートでお話しするのは、もう1つのポイント
緑の線で囲ったところです。

EURNZD 日足が上昇を示し、1時間足が下降を示しています。

実際のチャートを見てくださいね。下図は日足です。



少しトレンドラインが怪しい気もしますが、ざっくりひいてみるとあんな感じです。

全体的には、上昇中にちょっと下降している状態というのが見て取れますよね。

では、次に一時間足です。

一応もう一本ライン引いてみました。これまた微妙ですが。



少し見やすくするのに、表示を縮小しますね。

※トレンドラインの引き方というのは、非常に多くあり、

ロウソクの実体で引く方もいますし、直近重視の方もいます。

手法にもよりますし、「どれが正しい」というのではないと思います。

ご自分の手法や実績にあった引き方で良いと思います。



こんな感じです。

日足が上昇で、1時間足が下降で、
それらがそれぞれ「トレンドができあがっている状態」

今回の例でいうと、
登りのトレンドライン（下の黄色線）に向かって、戻っている状態。
ということが言えます。（あくまで狙いとしてです）

狙いは、画像で言うと、赤い矢印1つ分。

下のラインに到達する近くに直近安値があるので、
堅実にそこまでの「トレンドラインへの戻り」を狙うことができます。

※トレンドの引かれ方にもよって少し変わりますが、
もう1つ下の安値まで狙うのも十分ありなケースだと思います。

こんな風に、

2つぐらい上の上位時間足と反対の方向に
しっかりとしたトレンドが形成されたパターン。

全てではないですが、1つ大きいトレンドラインへの戻りになることがあります。

それが

全通貨検索画面みてるだけで、目安がすぐわかってしまう・・・

いやぁ・・・本当にびっくり・・・色々便利すぎです・・・

3 - 5本のMAでの並びで判断ということで

そのまますぐエントリーチャンスにはなりませんので

そこから更にエントリーに良いタイミングを待つ必要はありますが

それでも十二分の役立つ情報になります。

私の場合は、ここからマジカルタッチを使って、

エントリータイミングになりそうなところに線を引いて、アラート鳴るまで放置ですね。

さて、このトレンドラインへ戻るトレンドというのは、
実は結構大きなメリットがあるんです。

1. 目標TP地点が見えやすい。

リスクの判断もしやすくなりますし、途中での状況判断もしやすくなり
これかなり大事です。

2. ハマると伸びが早い。

一般的にトレンドというのは、行きが3つの山、帰りが2つの山。
で形成される傾向になりやすいと言われています。

帰り（ラインへの戻り）のほうが、一気に伸びやすいということでもあります。

3. 行きの山でできた安値がそのままレジスタンスとして目安になるので
リスク判断も行いやすい。

特に1つレジスタンスを抜けたら、
次のレジスタンスまでぽっかり空いている状態。
こういうとき一気に動きやすくて。おいしいです。

これで一日で800Pips とったこと何回かありますね。

駆け足のレポートですが・・・FX収支アップにお役に立てれば幸いです。